

木簡研究 第4号

1982年11月刊 頒価 3500円

巻頭言 一木簡保存法の思い出—

坪井清足

1981年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(4)

呪符木簡の系譜

和田 萃

木簡と上代文学 一水産物付札をめぐって—

小谷 博 泰

「漆紙文書」出土概要

佐藤 宗 諄

木簡研究 第5号

1983年11月刊 頒価 3500円

巻頭言 一木簡史の研究について—

関 晃

1982年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(5)

字訓史資料としての平城宮木簡

—古事記の用字法との比較を方法として—

小林 芳 規

平城宮出土の衛土関係木簡について

鬼頭 清 明

木簡とコンピュータ

田 中 琢

書評『草戸千軒—木簡1—』

水 藤 真

木簡研究 第6号

1984年11月刊 頒価 3500円

巻頭言 一記紀批判と木簡—

直木孝次郎

1983年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(6)

平安時代の日記にみえる木簡

山 田 英 雄

日本古代の人口

鎌 田 元 一

『木簡研究』1～5号総目次

木簡研究 第7号

1985年11月刊 頒価 3800円

巻頭言 一刀筆の吏—

土 田 直 鎮

1984年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(7)

公式様文書と文書木簡

早 川 庄 八

中国における最近の漢簡研究

大 庭 脩

英国出土のローマ木簡

田 中 琢

木簡史料紹介—牛札—

石 上 英 一

木簡研究 第8号

1986年11月刊 頒価 3800円

巻頭言 一最後まで残る仕事—

青 木 和 夫

1985年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(8)

中国簡牘研究の新動向

李 学 勤

中国簡牘研究の新しい動向

訳 菅 谷 文 則

倉札・札家考

原 秀 三 郎

柚井遺跡出土木簡の再検討

栄 原 永 遠 男

出土の文字資料からみた中世民衆生活の一面

志 田 原 重 人

—草戸千軒町遺跡を中心に—

創刊号～3号 品切れ

送料 1冊500円, 2冊600円, 3冊700円, 4冊800円, 5～10冊1500円